

コロナ予防7ヶ条

院内発症を防ぐのは貴方です。あなたの実行力に掛かっています。

1. 手洗い・手洗い・手指消毒!

接触感染を防ぐために手指衛生を徹底しましょう



2. マスク-マスクで低リスク!

たとえ後にどちらかが感染者であることが分かって、お互いマスクをすることでリスクがぐんと下がります



3. 飲食する時 おしゃべり厳禁!

おしゃべりをしながらの飲食が1番危険です。おしゃべりする時はマスク-マスクで



4. 首から上には触らない!

ウィルスは粘膜から入り込みます。目、鼻、口には触らないこと。髪もウィルスが付着しやすい場所です。触らないように



5. 出勤前に必ず検温、症状あったら報・連・相!

無理をして出勤しないこと。発熱や呼吸器症状があったら必ず上司に電話連絡を。「熱があったら休む!」が本当の責任感です



6. 環境整備が身を守る!

エレベーターのボタン、手すり、パソコンのキーボード、マウスなど、いつ誰が行うかを決めて環境整備を徹底しましょう。ナースコールや医療機器のボタンやスイッチは見落としがち。休憩室の冷蔵庫・電子レンジの取っ手などもお忘れなく

7. コロナはこっそり入り込む!

コロナは患者さんだけが院内に持ち込むわけではありません。無症状の医療従事者が院内に感染を広げてしまうこともあります。自分も相手も感染者である前提で行動することが、院内感染を起こさないカギになります



←動画でもチェック!